

**プログラム**

## 特別講演

---

特別講演

2025年 1月 8日 13:30 ~ 14:30

座長：吉成 浩一（静岡県立大学薬学部）

---

『「既知から未知を発見するAI」の毒性機序解明への応用』

演者：豊柴 博義（株式会社FRONTEO）

---

## 教育講演

---

教育講演

2025年1月9日 13:30～14:30

座長：吉成 浩一（静岡県立大学薬学部）

---

『慢性肝疾患における臓器線維化と発がんの分子機構』

演者：河田 則文（大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学）

---

## ランチョンセミナー

---

ランチョンセミナー

2025年1月9日 12:15～13:15

共催：株式会社フェニックスバイオ

---

『培養肝細胞が分泌する液性因子による自律的な分化維持メカニズムについて』

演者：石田 雄二（株式会社フェニックスバイオ 研究開発部）

---

## シンポジウム

---

### シンポジウム 1

2025年 1月 8日

10：00～12：00

---

#### 『製薬企業における毒性発現機序研究の今』

座長： 荒木 徹朗（協和キリン株式会社）

栃谷 智秋（住友ファーマ株式会社）

---

S1-1： 新規抗がん剤TEAD阻害薬による可逆的な腎毒性とその機序解明

○大槻 博礼（協和キリン株式会社）

S1-2： CYP1A1阻害作用に基づくAHR活性増強作用に着目した、肝毒性の発現機序に関する研究

○依田 智美（住友ファーマ株式会社）

S1-3： フッ化ピリミジン系抗がん剤投与による手足症候群発症メカニズム検討

○高野 美里（エーザイ株式会社）

S1-4： CIVMを用いた薬剤性下痢評価の多角的アプローチ

○大谷 尚子（アステラス製薬株式会社）

---

### シンポジウム 2

2025年 1月 8日

14：40～16：40

---

#### 『毒性研究におけるAIの活用』

座長： 水野 忠快（東京大学大学院薬学系研究科）

安部 賀央里（名古屋市立大学大学院薬学研究科）

---

S2-1： 毒性メカニズム理解におけるシステム生物学的手法や機械学習の利活用

○苅谷 嘉顕（東京大学大学院薬学系研究科）

S2-2： 学術論文の政策引用からみる毒性に関する国際意思決定プロセスの理解

○浅谷 公威（東京大学大学院工学系研究科）

S2-3： タンパク質立体構造と分子シミュレーションによる毒性評価

○武田 一貴（北里大学獣医学部獣医学科）

S2-4： 毒性学を志向した言語モデルによる潜在表現抽出

○水野 忠快（東京大学大学院薬学系研究科）

---

『毒性と性差』

座長：黒川 洵子（静岡県立大学薬学部）  
諫田 泰成（国立医薬品食品衛生研究所薬理部）

---

- S3-1： 性差とライフステージを意識した女性の健康推進にむけて  
○小宮 ひろみ（国立成育医療研究センター）
- S3-2： 働かないX染色体が性差を生む？ -1細胞オミクス解析でX染色体不活化からの逃避を  
解き明かす-  
○友藤 嘉彦（東京大学大学院医学系研究科）
- S3-3： 運動器機能解析に基づいた疾患・薬物毒性における性差分子基盤の構築  
○坂本 多穂（静岡県立大学薬学部）
- S3-4： 性差を考慮した心臓安全性評価試験を目指したトランスレーショナル研究  
○黒川 洵子（静岡県立大学薬学部）

『肝疾患・肝毒性の機序』

座長：松原 勤（大阪公立大学大学院医学研究科）  
志津 怜太（静岡県立大学薬学部）

---

- S4-1： 核内受容体CARの肝細胞増殖誘導に関する機序の理解  
○志津 怜太（静岡県立大学薬学部）
- S4-2： 新規in vivo実験系における肝薬物代謝・毒性の解析  
○紙谷 聡英（東海大学医学部医学科基礎医学系分子生命科学）
- S4-3： 肝臓由来液性因子ニューレグリン1がつなぐ臓器連環  
○合田 亘人（早稲田大学先進理工学部）
- S4-4： 肝星細胞から診た慢性肝疾患の分子病態  
○松原 勤（大阪公立大学大学院医学研究科）
-

## ポスター発表プログラム

\*優秀発表賞応募演題

- P-1 :** 活性酸素種からヒト治療抵抗性胃がんに至る有害性発現経路AOP298の開発について  
○田邊 思帆<sup>1</sup>, Sabina Quader<sup>2</sup>, 小野 竜一<sup>3</sup>, Horacio Cabral<sup>4</sup>, 佐々木 博己<sup>5</sup>,  
Edward Perkins<sup>6</sup>  
(<sup>1</sup>国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 安全性予測評価部、  
<sup>2</sup>ナノ医療イノベーションセンター (iCONM) 、  
<sup>3</sup>国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター 毒性部、  
<sup>4</sup>東京大学大学院 工学系研究科、  
<sup>5</sup>国立がん研究センター研究所 基盤的臨床開発研究コアセンター 薬効試験部門、  
<sup>6</sup>US Army Engineer R&D Center, USA)
- P-2 :** ミトコンドリア膜透過性遷移により活性化した血小板がアセトアミノフェン誘発性  
肝障害に及ぼす影響  
○竹村 晃典<sup>1</sup>, 池山 佑豪<sup>1</sup>, 藤田 敦哉<sup>1</sup>, 伊藤 晃成<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>千葉大学大学院薬学研究院 生物薬剤学研究室)
- P-3\* :** マトリゲルサンドイッチ培養を用いずに毛細胆管形成・維持可能な培地  
○渡邊 輝彦<sup>1</sup>, 福田 翼<sup>1</sup>, 白木 伸明<sup>2</sup>, 糸 昭苑<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>関東化学株式会社 技術・開発本部 生命科学研究所、  
<sup>2</sup>東京科学大学 生命理工学院)
- P-4\* :** 薬剤性肝障害の予測を指向した酸素透過性プレートを用いたHepaRGスフェロイド培養系の構築  
○高岡 尚輝<sup>1</sup>, 森田 萌々夏<sup>1</sup>, 高橋 淳<sup>2</sup>, 江刺家 勝弘<sup>2</sup>, 太田 茂<sup>1</sup>, 佐能 正剛<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>和歌山県立医科大学薬学部 衛生薬学研究室、  
<sup>2</sup>三井化学株式会社 合成化学品研究所)
- P-5\* :** アモジアキン誘発性肝障害におけるフェロトシスの関与とAADACの保護的役割の解明  
○内嶋 聖允<sup>1</sup>, 深見 達基<sup>1,2</sup>, 篠原 颯志<sup>1</sup>, 中島 美紀<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>金沢大院薬 医薬保健学総合研究科 薬物代謝安全性学研究室、  
<sup>2</sup>金沢大学ナノ生命科学研究所)
- P-6\* :** MDA/TAA飲水投与による継続的な肝障害誘導時における経時的な病理組織学変化と免疫因子  
挙動の研究  
○中川 朋香<sup>1</sup>, 水野 忠快<sup>1</sup>, 岩坂 拓海<sup>1</sup>, 中島 恵理<sup>1</sup>, 楠原 洋之<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>東京大学大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室)

- P-7\* : マイクロRNAを介したミコフェノール酸モフェチルによる口蓋裂発症機序解明と予防薬の探索  
 ○堀田英音<sup>1</sup>, 月星陽介<sup>1</sup>, 横田理<sup>2</sup>, 緒方謙一<sup>1,3</sup>, 小縣綾<sup>1</sup>, 吉岡弘毅<sup>1</sup>  
 ( <sup>1</sup>岐阜医療科学大学薬学部 薬理学分野,  
<sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター毒性部,  
<sup>3</sup>九州大学病院)
- P-8\* : ヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いたドキシソルビシン誘導心毒性に対するPDE阻害による心保護作用の検討  
 ○佐藤 里菜<sup>1</sup>, 岩下 賢士郎<sup>1</sup>, 藤井 萌功<sup>1</sup>, 清水 聡史<sup>1</sup>, 児玉 昌美<sup>1</sup>, 坂本 多穂<sup>1</sup>, 黒川 洵子<sup>1</sup>  
 ( <sup>1</sup>静岡県立大学 薬学部 生体情報分子解析学分野)
- P-9\* : リトコール酸骨格を持つ新規殺鼠剤Dcha-20の作用機序解析  
 ○深松 美咲<sup>1</sup>, 岡村 佳奈<sup>2</sup>, 小倉 千春<sup>2</sup>, 長岡 慧<sup>3</sup>, 影近 弘之<sup>4</sup>, 棚谷 綾<sup>2</sup>, 武田 一貴<sup>1</sup>  
 ( <sup>1</sup>北里大学 獣医学部獣医学科 毒性学研究室,  
<sup>2</sup>お茶の水女子大学 理学部化学科、<sup>3</sup>大丸合成薬品株式会社、  
<sup>4</sup>東京科学大学 総合研究院 生体材料工学研究所)
- P-10\* : 核内受容体PXRの応答DNA配列依存的な転写共役因子選択性の解析  
 ○元勝 琴菜<sup>1</sup>, 志津 怜太<sup>1</sup>, 菅原 彩加<sup>1</sup>, 大岡 央<sup>1</sup>, 保坂 卓臣<sup>1</sup>, 吉成 浩一<sup>1</sup>  
 ( <sup>1</sup>静岡県立大学薬学部 衛生分子毒性学分野)
- P-11\* : シスプラチンによる腎障害へのバイオマーカーおよび毒性防御因子探索のためのメタボローム解析  
 ○吉岡弘毅<sup>1</sup>, 小縣 綾<sup>1</sup>, 横田 理<sup>2</sup>, 杉本昌弘<sup>3</sup>, 三浦伸彦<sup>4</sup>, 前田 徹<sup>5</sup>  
 ( <sup>1</sup>岐阜医療科学大学薬学部 薬理学分野,  
<sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター毒性部、  
<sup>3</sup>慶應義塾大学 政策・メディア研究科、  
<sup>4</sup>横浜薬科大学薬学部 環境科学研究室、<sup>5</sup>金城学院大学薬学部 医療薬学分野)
- P-12\* : 膜プロテオミクスを用いた腎臓近位尿細管におけるシスプラチン排泄機構の詳細な性差同定  
 ○清水聡史<sup>1,2</sup>, Pornparn Kongpracha<sup>2</sup>, 水野葵<sup>1</sup>, 宮坂 政紀<sup>2</sup>, Pattama Wiriyasermkul<sup>2</sup>,  
 坂本多穂<sup>1</sup>, 児玉昌美<sup>1</sup>, 中井雄治<sup>3</sup>, 永森收志<sup>2</sup>, 黒川洵子<sup>1</sup>  
 ( <sup>1</sup>静岡県立大学 薬学部 生体情報分子解析学分野,  
<sup>2</sup>東京慈恵会医科大学 医学部 SI医学応用研究センター、  
<sup>3</sup>弘前大学 地域戦略研究所 食料科学研究部門)
- P-13\* : 農薬のシトクロムP450阻害作用と肝毒性の関連性解析  
 ○芝田 南美<sup>1</sup>, 保坂 卓臣<sup>1</sup>, 志津 怜太<sup>1</sup>, 吉成 浩一<sup>1</sup>  
 ( <sup>1</sup>静岡県立大学薬学部 衛生分子毒性学分野)



- P-14\* : シトクロムP450阻害試験データの薬剤誘発性心不全予測における有用性  
○佐藤 清美<sup>1</sup>, 皆藤 駿之介<sup>1</sup>, 岩田 実咲<sup>1</sup>, 保坂 卓臣<sup>1</sup>, 志津 怜太<sup>1</sup>, 佐々木 崇光<sup>1</sup>, 吉成 浩一<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>静岡県立大学薬学部 衛生分子毒性学分野)
- P-15\* : 網羅的分子ドッキングシミュレーションによる化学物質結合タンパク質*in silico*評価法の構築  
○菅原 琳<sup>1</sup>, 羽山 哲平<sup>1</sup>, 鎌田 亮<sup>1</sup>, 武田 一貴<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>北里大学 獣医学部獣医学科 毒性学研究室)
- P-16\* : RNAシーケンスデータを用いた構造類似化合物の毒性評価手法の開発  
○内田 奈那<sup>1</sup>, 芝田 南美<sup>1</sup>, 原川 ゆう<sup>1</sup>, 大岡 央<sup>1</sup>, 保坂 卓臣<sup>1</sup>, 志津 怜太<sup>1</sup>, 竹下 潤一<sup>1,2</sup>,  
吉成 浩一<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>静岡県立大学薬学部 衛生分子毒性学分野、  
<sup>2</sup>産業技術総合研究所 安全科学研究部門)
- P-17\* : タンパク質構造予測と分子ドッキング計算を用いた芳香族炭化水素受容体へのリガンド結合  
親和性予測の検討  
○中村 友香<sup>1</sup>, 羽山 哲平<sup>1</sup>, 菅原 琳<sup>1</sup>, 鎌田 亮<sup>1</sup>, 武田 一貴<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>北里大学 獣医学部獣医学科 毒性学研究室)
- P-18\* : 分子記述子と機序関連*in vitro*試験結果を利用したリードアクロスによる農薬の非遺伝毒性  
発がん性予測  
○水野 航介<sup>1</sup>, 竹下 潤一<sup>1,2</sup>, 原川 ゆう<sup>1</sup>, 保坂 卓臣<sup>1</sup>, 志津 怜太<sup>1</sup>, 吉成 浩一<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>静岡県立大学薬学部 衛生分子毒性学分野、  
<sup>2</sup>国立研究開発法人産業技術総合研究所 (AIST) 安全科学研究部門)
- P-19\* : 医学薬学領域における深層学習を用いた化合物毒性予測研究の現状と課題  
○李 澤昇<sup>1</sup>, 水野 忠快<sup>1</sup>, 根本 駿平<sup>1</sup>, 楠原 洋之<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>東京大学薬学系研究科 分子薬物動態学教室)
- P-20\* : 反復投与毒性評価のためのリードアクロス手法の開発：毒性機序関連インビトロ試験データの  
有用性評価  
○原川 ゆう<sup>1</sup>, 竹下 潤一<sup>1,2</sup>, 大岡 央<sup>1</sup>, 保坂 卓臣<sup>1</sup>, 志津 怜太<sup>1</sup>, 吉成 浩一<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>静岡県立大学 大学院薬食生命科学総合学府 衛生分子毒性学講座、  
<sup>2</sup>産業技術総合研究所 安全科学研究部門)